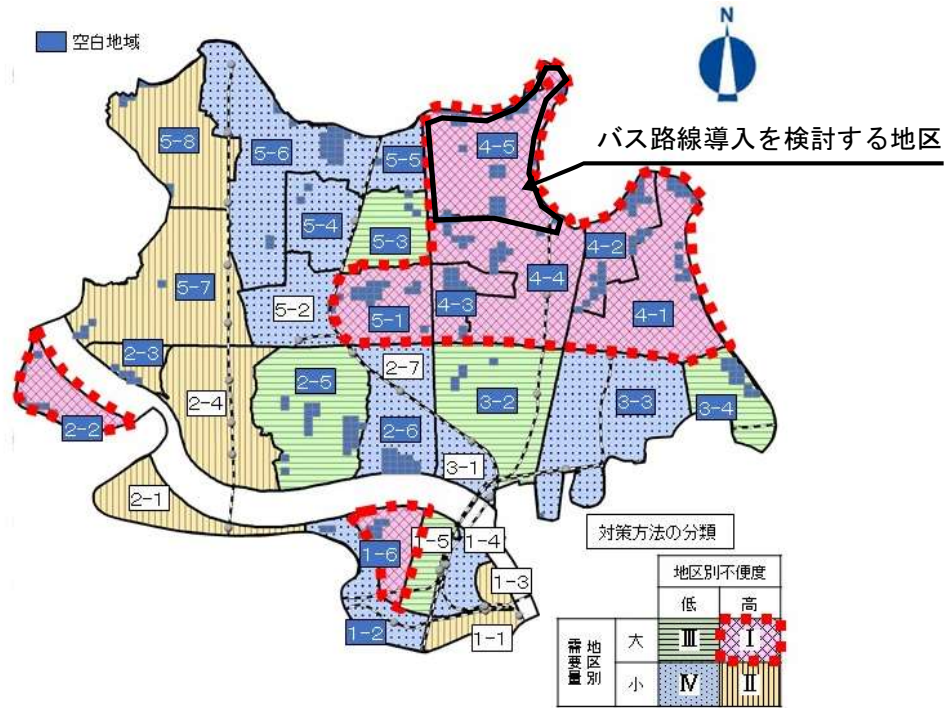


花畑周辺地域バス検証運行について

足立区では、地域の日常生活の不便感を解消するため、足立区総合交通計画に基づきバス路線の導入検討を行い、本格運行を目指したバスの検証運行を実施いたします。

1 対象地区

足立区総合交通計画において、日常生活の移動における不便度が高く、かつバス交通のニーズが高い地域として位置づけられているエリアの中で、高齢化率が他の地域と比較し高い花畑周辺地域を対象地区として選定いたしました。

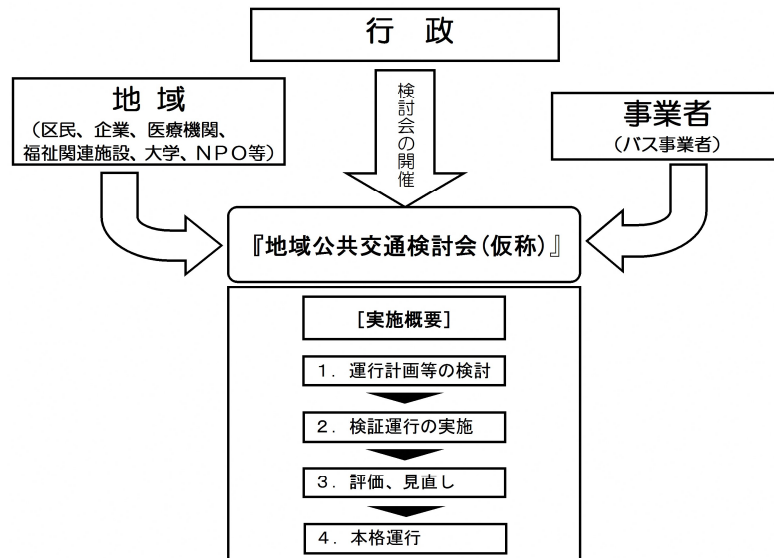


2 花畑周辺地域公共交通検討会

地域、バス事業者、足立区で花畑周辺地域公共交通検討会を立ち上げ、バス運行経路や運行本数、車両サイズなど、運行計画を検討してまいりました。

※検討会メンバー

(町会自治会の代表者 3 2 名、医療・商業関係の代表者 9 名、バス事業者 3 名など)



3 運行事業者

運行事業者については、令和3年4月8日付で締結した「花畑周辺地域バス検証運行事業に関する協定書」に基づき東武バスセントラル株式会社が運行をいたします。

4 花畑周辺地域バス検証運行の基本的な考え方について

バス検証運行の基本的な考え方は、以下のとおりです。

	内 容
収支率	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収支率は、24%以上とします。 ・ 検証運行の結果、収支率が24%未満の場合、本格運行は実施しません。 <p>＜収支率＞ バスの運行経費に対する運賃等の収入の割合のこと</p> <p>【計算式】 $\text{収支率} = \frac{\text{運賃収入(バス利用人数} \times \text{利用頻度} \times \text{運賃}) + \text{広告収入や協賛金}}{\text{運行経費(人件費, 燃料費, 車両修繕費, 利子, 諸経費等)}} \Rightarrow 24\% \text{以上}$ </p> <p>※ 車両償却費は、収支率を算定する際の運行経費には含めません。</p>
検証期間と本格運行までの流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検証期間は、最長2年間とします（下図参照）。 <p>【図 検証運行から本格運行への流れ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月の利用実績を基に半年毎に平均収支率の検証を行います。 ・ 1年間（6ヶ月を2回）の平均収支率が24%以上であれば本格運行とします。 ・ 1年間（6ヶ月を2回）の平均収支率が24%未満である場合は、運行計画の見直しやワンボックス車両での運行を再検討します。
本格運行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本格運行中も、半年ごとに収支率の検証を行います。 ・ 収支率が2年間連続して24%未満の場合は、バスの運行計画を再度見直します。 ・ 検証運行において収支率24%を達成することを確認した上で本格運行に移行しているため、本格運行期間中、区は運行経費に対し最大76%（不足額分相当）までしか負担いたしません。